

■ひょうご安全の日のつどい追悼式典実施方針（案）

阪神・淡路大震災から30年の節目となる2025年1月17日(金)に、兵庫県公館とHAT神戸において、追悼式典を開催する。

① 追悼式典の内容

ア 名称 1.17のつどいー阪神・淡路大震災30年追悼式典ー

（5年ごとの節目では、遺族を招待した追悼行事とし、「追悼式典」として実施。）

イ 場所 兵庫県公館（1階大会議室）、HAT神戸（人と防災未来センター慰霊のモニュメント前）

（多くの方々を招待できるよう公館とHAT神戸の2会場で開催し、公館の模様をHAT会場にも同時配信するなど、一体的な式典とする。）

ウ 時間 11:45～12:40予定（参加者による献花12:40～13:30（予定））

エ 招待者

➤ 公館（招待予定者約650名）

皇室、遺族代表、三権の長、閣僚、関係省庁・政党代表等、在関西総領事、陸自衛隊中部方面総監、震災関連有識者、県選出国會議員、県議會議員、県内被災地市町長・議會議長、ひょうご安全の日推進県民会議構成団体の代表者、その他県関係団体の代表者など

➤ HAT神戸（招待予定者約390名）

関係省庁(近畿地区)、自衛隊(兵庫地方)、県内被災地外市町長・議會議長、県警本部、消防本部、県密接公社、国際防災関係機関、ひょうご安全の日のつどい協賛団体など

※震災25年実績 公館：652名招待、393名出席

HAT神戸：388名招待、235名出席

【今年度の式典の特色】

テーマの1つである「繋ぐ」意識醸成の一環として、若者が参画する機会を設定

- ▶ 式典での「追悼の灯り」は、県内で防災・減災を学ぶ若者による献灯とする。
※これまでは平成7年生まれの者が検討
- ▶ 式典会場において、県内高校生や学生が制作した絵画や書道等を装飾する。

オ 祭壇

震災30年の節目を迎える追悼式典となることから、犠牲者の方々への追悼の誠を捧げ、献花ができるよう、公館会場に祭壇を設ける。

<デザイン>

祭壇は花卉により装飾し、デザインは簡素なものとする。

<コンセプト>

ひょうご安全の日のつどいのテーマ「震災を風化させない-『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』『繋ぐ』」のイメージを表現する。

カ 追悼の灯り

県内の防災・減災を学ぶ若者が、事前に人と防災未来センター慰霊のモニュメント前で太陽光から採火した「追悼の灯り」を、当日両式典会場（公館、HAT神戸）において献灯する。

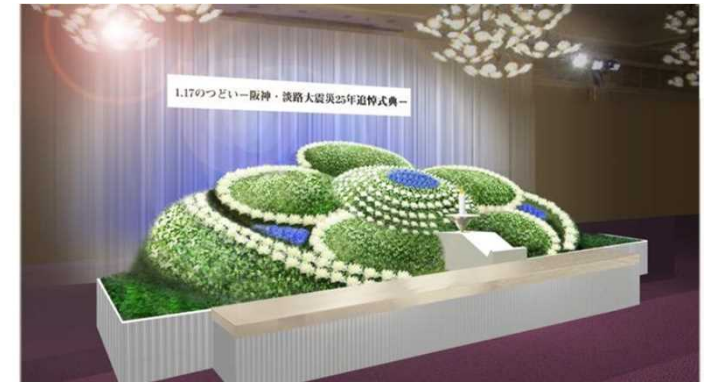
なお、事前採火の様子は動画撮影し、当日、式典会場での献灯時に放映する。

キ 高校生の追悼式典への参画

県内高校生等、学生の追悼式典への参画を図るため、絵画や書道など学生が制作した作品を会場内へ装飾する。

一体的な式典の演出となるよう、制作内容やテーマを設定する。

▼祭壇イメージ（震災25年）



震災を契機に世界から頂いた「思いやり」や「やさしさ」を、25年の年月を5つの「輪（和）」で表現。
5つの和は「五国」でなりたつひょうごを表現。中央の円は、未来へむけて「災害へ向けた人類の叡智」を集結した「安全・安心な共生社会」を表している。

ク 次第（案）

時間	次第進行	30年追悼式典（案）	25年追悼式典	20年追悼式典
10:30	受付開始・開場 （開会前スライドショー放映）	・ 県内被災地が復興する様子 ・ 30年事業紹介	・ 県内被災地が復興する様子 ・ 25年事業紹介	・ 県内の復興定点観測状況 ・ 被災地からのメッセージ （阪神・淡路、東日本）
11:45	追悼の灯り献灯	県内で防災・減災を学ぶ若者	平成7年生まれの若者	平成7年生まれかつ新成人
	献奏曲	指揮：佐渡裕芸術監督 演奏：芸文C管弦楽団	同左	同左
	開会の辞	県民会議副会長 （兵庫県議会議長）	長岡壮壽 議長	梶谷忠修 議長
	国歌斉唱	指揮：佐渡裕芸術監督 演奏：芸文C管弦楽団	同左	同左
12:00	黙祷	カリオンの鐘の打ち鳴らし （なぎさ小学校児童）	同左	同左
	式辞	知事	同左	同左
	（おことば）	皇室 ※未定	秋篠宮皇嗣殿下	—
	ご来賓のことば	政府代表 ※未定	武田 防災担当大臣、 赤羽 国土交通大臣	山谷 防災担当大臣
	ご遺族代表のことば	ご遺族代表 ※未定	松本幸子（神戸市）	小河昌江（神戸市）
	献唱曲① 「しあわせ運べるように」	佐渡監督、芸文C管弦楽団、 公館：御影北小 HAT：灘浜小	佐渡監督、芸文C管弦楽団、 公館：桂木小 HAT：なぎさ小	佐渡監督と芸文C管弦楽団、 公館：桂木小 HAT：なぎさ小、七ヶ浜小
	県民のことば	小、中、高校生 ※教育企画課から対象校を推薦	同左	小、中、高校生 ※メッセージを公募
	1.17ひょうご安全の日宣言	河田恵昭 県民会議企画委員長	同左	同左
	献唱曲②	佐渡監督、芸文C管弦楽団、 神戸市混声合唱団	同左	同左
12:40	献花（13:30頃まで）	皇室、遺族代表ほか順次献花	同左	同左

〔以下参考〕

▼メモリアルウォーク

② 1.17ひょうごメモリアルウォーク

ア 県民一人ひとりの防災意識を新たにするため、復興した街並みを歩き、「繋ぐ」機運を醸成

王子公園～HAT神戸
(4kmコース)



▼交流ひろば・ステージ、防災訓練

③ 交流ひろば・ステージ、防災訓練

ア 交流ひろば

- ▶防災関係機関等による活動展示・炊き出し
- ▶体験型の防災・減災学習
- ▶大阪・関西万博（フィールドパビリオン等）PRブースの出展 等

イ 交流ステージ

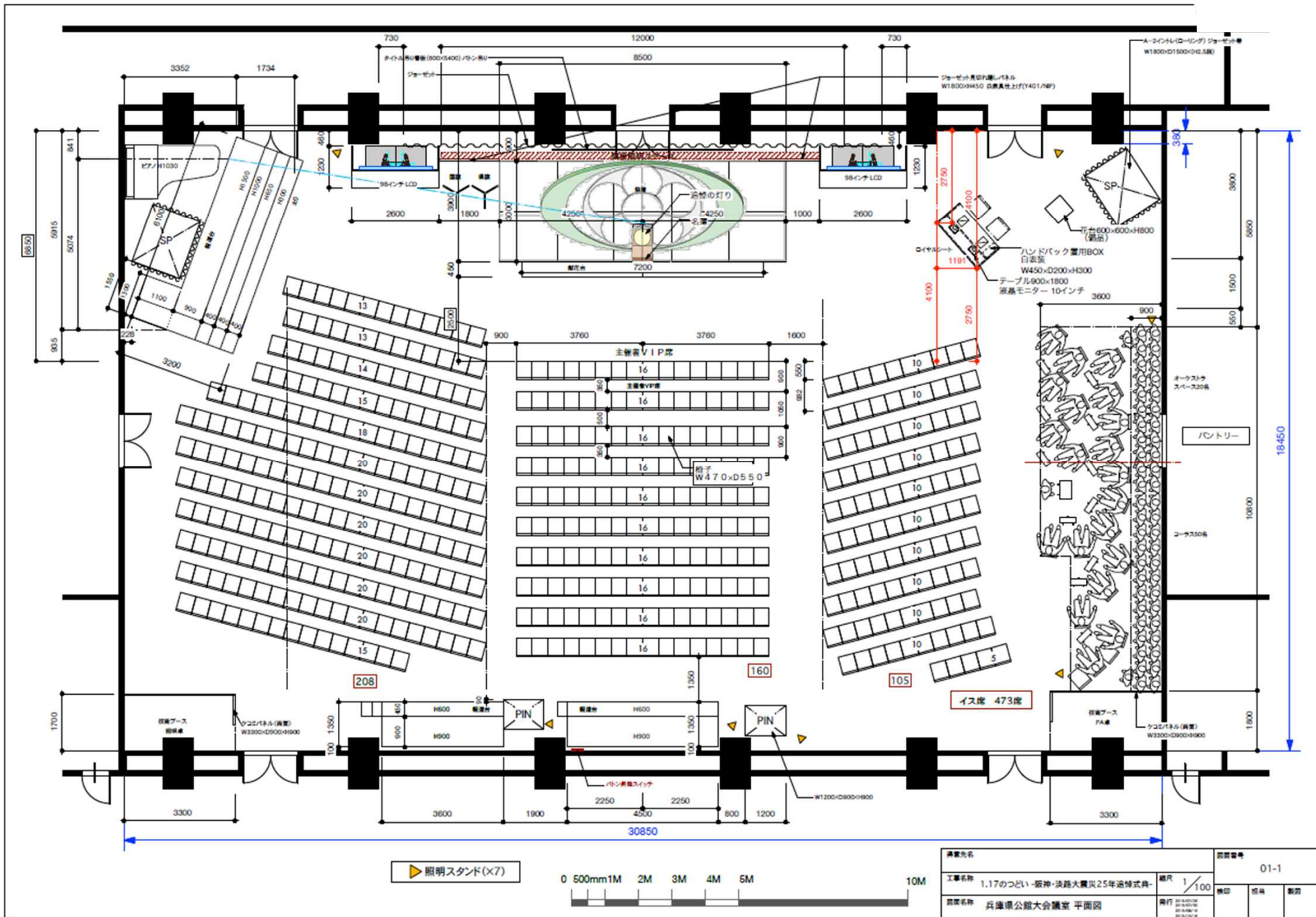
- ▶防災クイズショー、ミニライブ 等

ウ 防災訓練

- ▶体験型訓練、デモンストレーション型訓練

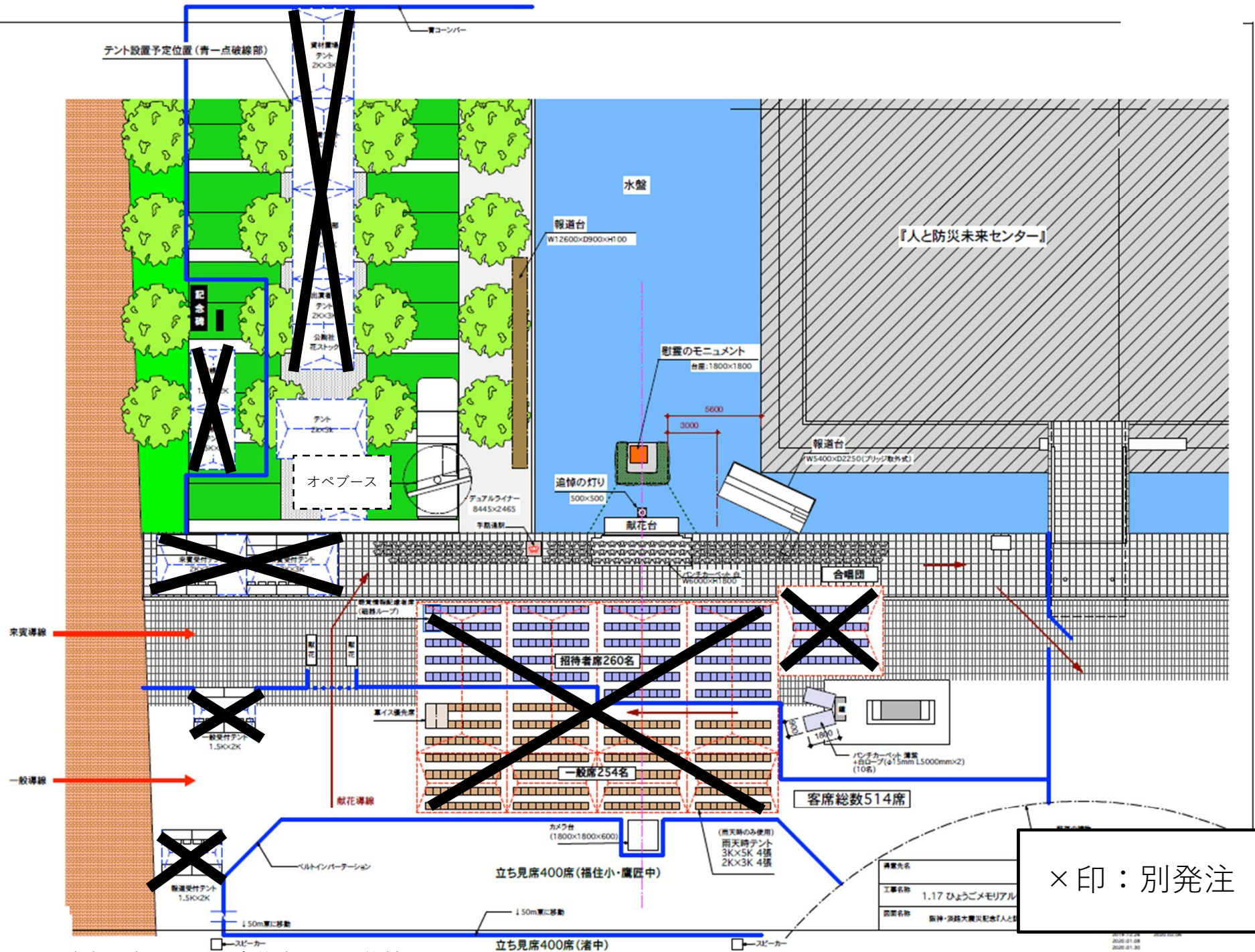


※ 上記内容は確定したのではなく、今後事業主体のひょうご安全の日推進県民会議での議論等により企画内容の修正等が発生する可能性があるので留意すること。



図面番号	01-1	
図名	01-1	01-1
縮尺	1/100	
発行	2016/11/09	2016/11/09
改訂	2016/11/09	2016/11/09
消去	2016/11/09	2016/11/09
訂正	2016/11/09	2016/11/09
再発行	2016/11/09	2016/11/09
最終	2016/11/09	2016/11/09

※現時点の案であり、今後変更の可能性がある。



×印：別発注

※現時点の案であり、今後変更の可能性がある。